

2024年3月8日

株式会社タカショー
株式会社タカショーデジテック

タカショーデジテックチャイナ 世界販売に向けた新工場が竣工

－ 工場総面積1万m²超の海外生産拠点に －

ガーデンライフスタイルメーカーである株式会社タカショー（本社：和歌山県海南市 代表取締役社長：高岡伸夫 東証スタンダード：7590）の屋外照明機器の製造を担うタカショーデジテックチャイナ（中国名：佛山市南方高秀電子科技有限公司、英語名：FOSHAN SOUTH TAKASHO DIGITEC CO.,LTD.）の新工場が竣工し、2024年3月5日（火）に竣工式を執り行いましたのでお知らせいたします。



新工場の増設により、タカショーデジテックチャイナの工場総面積は10,370.6 m²と以前の1,814.6 m²から約5.7倍の規模になり、4階建ての新工場に「オフィス、商品開発／品質管理、加工／製造／製品検査、物流倉庫」の全ての機能を集約させることで、生産効率のさらなる向上を図るとともに、設備投資による検査工程の自動化なども積極的に進め今後の需要拡大に対応します。

それに伴い、タカショーデジテックチャイナの生産商品を販売する当社グループのタカショーデジテックの中期売上計画として、3年で2.2倍、デジテックチャイナは2.4倍の売上増、合計80.7億円の売上を目指してまいります。なお2030年にはデジテックチャイナからの世界販売で50億円、タカショーデジテックを合わせた売上目標は150億円を目標としています。また、従業員数も最大約300名まで増員が可能となり生産能力の大幅な増加が見込めることから、現状の屋外照明機器の生産に加えて、海外マーケットにおけるOEM、LEDサインの製造、BtoC向け商品の量産など、今後、欧米・東南アジア・中国国内販売を中心に、同社から直接販売（輸出）を行うなどの新規事業展開に柔軟に対応できる拡張性を備えます。

新工場の竣工式の模様

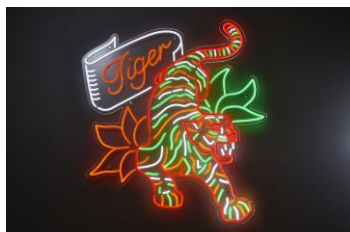


竣工式のテープカット



ネームプレートの除幕

デジテックチャイナでの製造商品の一部



NEO FREE



アクリルサイン



オルテック



ルーメック

新工場概要

工場床面積：2,139 m²
 工場総面積：8,556 m²（4階建）
 生産エリア：2,116 m²（3-4階）
 商品倉庫エリア：840 m²（1階）
 部材倉庫エリア：196 m²（3-4階）
 オフィスエリア：1,911 m²（2階：経理総務、開発、試験、会議室、品管室、展示室、倉庫）

タカショーデジテックチャイナの概要

工場総面積：10,370.6 m²
 従業員数：最大300名



<<株式会社タカショー 会社概要>>

◆営業本部所在地：〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 2-9 KDX 御茶ノ水ビル 2F

◆本社所在地：〒642-0017 和歌山県海南市南赤坂 20-1

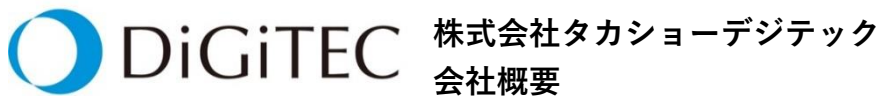
◆事業内容：

- ・環境エクステリア（インドア及びアウトドア庭園、緑化）に関する製品の企画開発
- ・ガーデン用品の輸出入販売
- ・エクステリア商品のソフトウェア開発販売
- ・CAD、CG ソフトウェアの提供及び処理業務

◆ビジョン：

常に変化を先取りして新たな価値を創造し、広く都市環境庭文化に貢献するグローバルなオンリーワン企業を目指します。

◆ホームページ：<https://takasho.co.jp/>



◆本社所在地：〒642-0017 和歌山県海南市南赤坂 20-1

◆事業内容：

1. LED を使用した大型サインから銘板の開発・企画・製造・販売
2. 商業施設におけるサイン・照明の開発・企画・製造・販売
3. エクステリア・ガーデニングにおける照明の開発・企画・製造・販売
4. 寝装品、インテリア商品（カーペット・クッション・カーテン・テーブルクロス等）のデザイン及び販売

◆ビジョン・パーパス

VISION：光の演出で人の心を彩る

PORPOSE：今ある光の入れ替えでは無く、今暗いところに光を灯す

◆ホームページ

<https://takasho-digitec.jp/>

取材・掲載に関するお問い合わせ先

株式会社タカショーデジテック

Tel: 073-484-3618 Fax: 073-484-3619 E-mail: info@takasho-digitec.jp